

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男代表理事）は、平成26年7月から始まる第4期に向けて、これまでの共同紹介型から共同市場開発型への転換、3期で創出した戦略モデル「SCM次世代循環型異業種サプライチェーンネット」を取組の拡大を目指し、従来進めてきた「共同連携紹介型」から「市場共同開発型」に異業種の組織活動の転換を進め、異業種組織活動の転換を図る。
（本部事務局）

〔5月度 本部活動日程〕

- ・ 11日/賛助会員次世代薬局研究会 2025セミナー開催
「特定保険薬局医療材・衛生材料供給体制について」
- ・ 14日/第6回水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議開催
- ・ 22日/共同営業実践プロジェクト発足会議
- ・ 23日/会員企業イーソル
（会員企業後援支援型の推進）

第6回水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議

去る5月14日、フリーランの会議室において水産業界・築地市場移転サポート支援プロジェクト推進会議を開催した。

プロジェクト発足から一年近くが経過、2月25日には第1回目の水産業界向けのセミナーを開催、水産関連の卸売企業や輸送協力企業の一部企業とも情報交換を推進、豊洲新市場への移転関係や水産SCMの市場情報の収集も図る。

会議では水産業界向けへ異業種の組織活動の強みを活かした水産SCM関連企業への物流・ICLT・物流不動産・国際事業等の取組について検討を行った。

また、新たに水産流通課題解決を目的に、国際事業アジアSCMネットと

して、築地ブランドを活用したアジアを中心とした水産流通・物流の共同取組の共同研究・検討を開始した。

5月22日共同営業実践プロジェクト会議

4月16日に開催した第21回共同営業実践会議を受け、共同営業実践プロジェクト活動の具現化を目的に、5月22日東芝テックの会議室で共同営業実践会議並びにICLT等の勉強会を開催した。

会議の目的は、「SCM次世代循環型異業種サプライチェーンネット」をベースに、各業界を対象にしたトータルソリューションサービスの提供だ。市場開発型の実現を目指し、各事業が共同連携した展開を進め、ハイバリュー型の受け身から開発型の共同ビジネスが連動する形で、会員企業の共同ビジネス機会の創出の拡大に繋げる（右図）。

同プロジェクトでは共同ビジネス案件の機会創出を年間1万件・異業種

の全国組織200社の異業種共同ネットワークの実現を戦略的に推進する。

6月12日医薬品業界向けのセミナー勉強会を開催

来る6月12日の15時～17時に東芝テック大会議室において医薬品業界向けのセミナーを開催する。

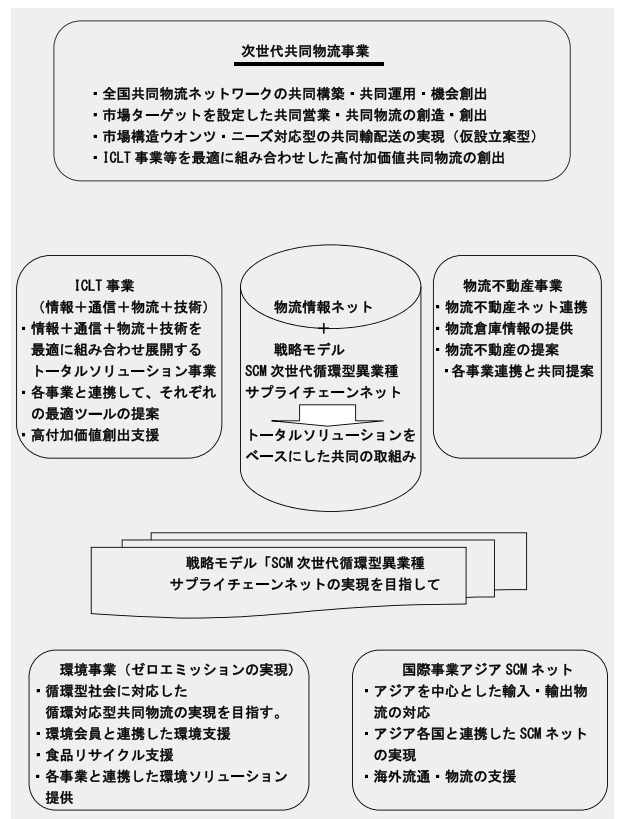
戦略モデルの業界向けの取組みの一環で、物流業界・水産業界に次いで実施、今回の医薬品業界向けセミナーでは賛助会員の次世代薬局研究会2025と当会が共同推進の形で進行する。

当会会員に医薬品業界の理解を深めて頂くことが狙いで、勉強会の形で企画立案した。

講師には次世代薬局研究会2025の藤田代表を招き、「医薬品流通の現状と課題（ジェネリック医薬品の現状）」としたテーマで講演をいただく。

医薬品業界の理解と、連携する企業の拡大を図りながら共同取組の拡大を目指す。

MF



SCM会員紹介(その28) 株式会社イーソーコドットコム

設立：平成22年10月

代表取締役：早崎 幸太郎

資本金：995万円

グループ企業：イーソーコ株式会社
株式会社イーソーコ総合研
究所 ロジスティクス・ト
レンド合同会社

運営サイト：

- ・物流不動産ポータルサイト「イーソーコ.com」<http://www.e-sohko.com>
- ・物流営業支援システム「LSS」
<http://www.butsuryu-eigyuu.com>
- ・なんでも物流掲示板サイト「イーカーク」<http://www.e-cargo.org>
- ・Facebook
<https://www.facebook.com/esohko>

(株)イーソーコドットコムは物流営業サポート事業、IT保守・教育事業、webサービス事業、ソリューション事業、シェアオフィス事業の5つの事業を柱にサービスを展開させて頂いております。

グループ企業のイーソーコ(株)は、倉庫に特化した仲介・マスターリース等の物流不動産ビジネスを展開しており、近年では既存倉庫をオフィスやスタジオ等、用途を変えてご提案するリノベーションにも注力しております。

このリノベーション事業を支えているのが、設計・建築等の事業を行う(株)イーソーコ総合研究所です。

このように、イーソーコグループはIT・物流・不動産・建築・金融の物流施設に関わる業界をグループ全体で網羅し、物流不動産のプロ集団です。

〈イーソーコドットコム 代表取締役・早崎の考えること〉

(1)ITを使って、もっと素敵な物流業界を
物流業界全体を活性化させることを目標に物流不動産のネットワークとIT知識とを融合させております。

(2)物流にとってのITとは

ITそのものは知識や技術ですから、それを使う人があってこそ意味があります。使い、産みだし、作り、発想するのは人であって、人とITが結びつかなければ、ただの辞典になってしまいます。物流はどんなに小さなものでも、大きく、重たいものでも、どこかで人が数え、運び、届けるものです。受け取ったり、届けられた人と人が出会うとき、そこに笑顔と感謝と信頼が生まれるために、簡単に、便利に、安心できる仕事を支える仕組みにITが必要だと思っております。

(3)どうしてそのように考えるか

物流会社の方とシステムについて議論したとき、「どこかおかしい？」と違和感を覚えました。

システム設計は「もっと便利に、楽に、簡単に、間違えずに」というような、Betterという視点があります。今ある技術をどうやって組み合わせたり、創り出したりしたら良いかを考えるのが私たちの仕事なのですが、「アレもしたい、これもできたらいい」というMoreの話題が多すぎるのです。今までに無かったものを誰が使うの？という疑問や、できたらホントに使ってくれるのだろうかという不安が多かったのです。

(4)使ってる人のイメージが大事

システム開発とはいうものの、言わ

れたことだけを作っておしまい、ということが実に多いのです。動かないシステム、使われないツールがあちこちで聞こえてくると、「人の役に立たないシステム」ほどもったいないものはないと感じます。どこに原因があるのか？もっと単純に「人が使いたくなるシステム」を作りたいと思っております。

(5)ITを使って、もっと素敵な物流業界を

どんな業界にも物流が欠かせません。そこには必ず人が介在しますから、仕事を楽に、簡単に、正確にできることが、喜びや笑顔に通じると思います。だから、物流の仕事をしている人や、それを素直に感じられる人が、初めて役立つITを作れると思います。ITと物流経験を一緒に積み上げて、3K職場なんて呼び名を無くしたいと思っております。

(6)多くの事業に共通のテーマ

会社を始めて痛感したのは、すべてが人材。素質や経験、能力ではなくて、関心や興味の持ち方、仕事への姿勢なのです。人材開発というのは、教えた覚えたりするだけではなくて、どれだけ自分以外の人に関心を持てるかなのです。「なぜそれをするのか、どうしてため息をついているのか、なぜ疲れているの？」、人に心を寄せる事ができれば、何がITで実現できるか、どこまでITで可能なのかを考えられる。そういう人材はどんな仕事・職場でも通用すると思うのです。



株式会社イーソーコドットコム

東京都港区芝浦1丁目13番10号 第3東運ビル4階

TEL 03-5765-7076

FAX 03-3452-5133